



‘To acknowledge the duty that accompanies every right’
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2023年2月 No.488
 Chartered July 20,1982

主 題 Y's THEME (2022~23)

センテニアルクラブ会長 「音楽を通して世界平和につなげよう」
 国際会長 「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」
 アジア太平洋地域会長 「新しい時代とともに、エレガントに変化を」
 西日本区理事 「原点を知り将来に生かす」
 中西部部長 「一緒にクラブ活動を楽しみましょう」

クラブ役員 Officers

会長 芝田 光雄
 副会長 坂本 哲朗
 書記
 会計 藤井 孝三
 ネット担当 坂本 千春
 YMCA 連絡主事 宮原 学

Biblical Message for February 2023

ごく小さな事に忠実な者は、大きな事にも忠実である。ごく小さな事に不忠実な者は、大きな事にも不忠実である。

(ルカによる福音書 16章 10節)

February Club Meeting

二月 第一例会

日時:2023年2月9日(木)

19:00~21:00

場所:ホテル クライトン 新大阪

卓話:「ミャンマーを忘れないで」

中村 隆幸 ワイズ

米国の伝統的音楽 BGM(ブルーグラスミュージック) 藤井孝三

米国の伝統的音楽 BGM(ブルーグラスミュージック)を知り自身演奏をやる様になり50年が過ぎました。現在二つのバンドに属しライブや練習で月に1、2度仲間と会い演奏や飲食など濃い付き合いをします。ここで BGM についてお話させていただきます。ご存じのように米国はヨーロッパからの移民によりスタートしました、当然に日々の生活や娯楽としての音楽も人々と共に渡りました。移民当時から歌い続けられている母国の伝承曲が現在でも存在し 蛍の光 はスコットランド民謡である事は承知のことと思います。米国の東南部ヴァージニア、ノースとサウスカロライナ、ケンタッキー等アパラチア山麓周辺の諸州に移民が入植しその地で根付き農業、林業、牧畜等を生活の生業とし、娯楽として集会場に人々(フォークと呼びフォークソングの初じまり)は集い音楽を楽しむそんな文化が育ち時代共に変化してきました。集会場では生活の歌や お祈り讃美歌、儀式お祭りの歌、恋愛の歌、望郷の歌やダンス等で楽しんでいた事でしょう。上記の諸州は立地的に貧困層の多い地域として知られ集会場での集まりが日々の生活の潤いになっていたのは想像に容易い事でしょう。1900年初頭の頃には音楽を生業とする人も現れやがてラジオ、レコードの発達と共に職業としてのプロも現れ 1945年にビルモンローが BGM の演奏形態を確立しブルーグラスボーイズというバンドで人気をよみました。以降ジャズ、ロック等の影響もありましたが基本的なスタイルは保たれ若者から高齢者まで楽しんでいます。 ➡

米国の音楽に思いを馳せるにキリスト教は避けられない要素であります。讃美歌としての位置づけは色濃く現在のハーモニーコーラスの基本となっているシェーブノートシンギングは教会でのミサやミーティングの時、讃美歌を歌うに際し和音構成で二部三部四部でのコーラスとして位置付けられ、BGM に於いても現在も必須となっています。そしてもう一つの要素である楽器についてですがバンジョー、マンドリン、ギター、ベース等すべてアコースティック楽器を使用し電気による音の増幅による演奏は余り好まれてはいません。生楽器の乾いた音が人の心の郷愁を誘うのでしょう。同年配の仲間達とのバンド活動年齢的にいつまで続けられるか分かりませんが、『自分達も楽しみ聴いていただく方達も楽しんでもらう』をモットーにこれからも BGM に関わって行きたいと思っています。

【 クラブ統計 Statistics 】

2023年1月		種別	第1例会	第2例会	BFポイント	ニコニコ献金
在籍会員	14名	メン	8名	5名	11月	
例会出席	10名	メネット	2名	1名	現金	0円
うちメーキャップ	0名	ビジター	名	名	切手	g
		ゲスト	0名	名	現金	円
出席率	64.3%	合計	10名	6名		累計 58,820円

聖句・コメント

私たちは、主観的な価値観で「大きい」ことを重要視し、「小さい」と思うことを軽視してしまいがちです。そもそも「大きい」「小さい」の区別はなく、一つひとつのことに向き合い、自分自身にも忠実でありたいと思います。

聖句選、コメント:宮原 学

1月 第1例会

ウクライナの民謡を中心としたコンサートから開始された中西部合同新年会。美しい歌声と奏でられる音色を聞きながら、何だか裏哀しさを感じさせるものがありました。平和な状態で聞くと美しく楽しいものに聞こえていると思います。実に残念です。テレビでウクライナの映像を見ますが、田園地帯が広がり平和その物です。いつになれば元に戻るのでしょか。早く終わって欲しいものです。



このコンサートの後、日本ウクライナ文化交流協会会長小野元裕氏による講演が行われました。

ロシアの軍事侵攻によって多くの人々が悲しみ苦しんでいる現実に耳を疑いたくなるような話をされました。戦争の悲惨さは20世紀で終わってしまっていると考えていましたが、21世紀になって起こってしまいました。

少しでも早く終りを迎え、元の平和な状況に戻って欲しいものです。

[芝田 光雄]

1月 第2例会

と き: 2023年1月25日(水) 19時30分～
(オンライン)

◎2月第1例会

誕生日:石津メン

2月巻頭言:藤井 孝三メン

2月聖句 :宮原 学連絡主事

協調月間:中村隆幸メン

T O F (Time of Fast)

〈報告・協議〉

*40周年準備。写真類を石津メンに(進捗状況)

各メンバー役割再確認。2月9日(木)例会前17時30分より打ち合わせ決定。

*1月28日土曜日 植樹祭 サルスベリの木(165,000円)
募 金:1月20日にクラブでまとめて振込み済。(9名×3,000=27,000円)

当日9時土佐堀YMCA集合、現地までフレイル予防兼ねて植樹は既に済み。

10時より西区長堀通り間屋橋筋西側緑地帯にて記念式典実施。終了後昼食懇親会。

参加者*芝田会長、藤井会計

*2月4日・5日土・日曜日 東西日本交流例会 YMCA三宮・ANAクラウンプラザホテル神戸

日 時:2月4日～5日 4日は石田フラチーム2曲フラ(ボラン4演奏無し、CDで)

5日はYMCA三ノ宮で吉田由美さんの高丸シスターズ、BACKWOODS出演。

登録費:20,000円

※申し込み済参加者*坂本千春メネット、谷川、石津、藤井、芝田の各メン。

2日目の分科会は“Y's Song Fest”は、なかのしまクラブ吉田由美ワイズが主催されています。

“語ろうワイズに未来”にはコメンテーターとして土佐堀クラブ丹吾礼ワイズが出られます

*2月9日(木)例会:中村隆幸メンに(ミャンマーを忘れないでの卓話)

ミャンマーより1988年日本に亡命され、以後難民認定を受けられたアウンミヤツウィンさんと

ご友人が来てくださいます。(MBSテレビからも取材ありかもです。)

卓話お礼10,000x2と食事代3,000x2合計26,000円を西クラブさんと折半依頼。

*2月18日土曜日 チャリティーボウリング大会 ROUND 1梅田 17時集合

IHS生徒さん4名招待、センテニアルより4名参加予定。(石津、芝田、坂本夫妻) 会費3,500円

*3月11,12(土・日)次期会長・主査研修会。センテニアルより芝田出席。

*来期の運営:西クラブさんと相談ですが、合同例会での運営全員一致続行希望。

*4月22日(土)14:00~16:30 YYYフォーラム土佐堀YMCA10階、参加費:無料

講師:清水 淳 西日本区Yサ・ユース主任 講演「つながり続けること」

留学生とのグループディスカッション 議題「日本留学を通しての将来の夢について」

*西日本区区費:年間15,000を20,000円に値上がりやむを得ない(中西部評議会でも)

来期センテニアル年間会費の見直し今後検討する。

*山田孝彦メン・谷川有美子メネット偲ぶ会(5月20日以後実施、6月、7月)

*その他連絡・確認事項:4月の巻頭言、聖句谷川メン担当諒承。

1月28日(土) 中西部記念植樹

場所：In 長堀通「風の道」

ワイズメンズクラブ国際協会 100周年記念としましてサルスベリの木が植えられました。

中西部のメンバー20数名の参加する中で行われました。西日本区から地域奉仕・環境事業主任の伊藤文訓ワイズも参加して下さいました。

植樹の後は、皆さんと昼食の時間を持ち少しの間、歓談を楽しむことが出来ました。



植樹をする藤井孝三ワイズと
芝田光雄会長



植樹されたサルスベリの木



大阪土佐堀クラブ設立70周年記念と
大阪西クラブ設立35周年記念の植樹も行われました



2月4日(土)～5日(日) 東西日本区交流会

場所：ANAクラウンプラザホテル神戸

この東西日本区交流会は今回で3回目になります。今まで御殿場の東山荘で行われていましたが、今回初めて神戸で行われました。

この交流会の開会式は15時15分ですが、開会式の前に13時より奉仕団体のフォーラムが行われました。キワニス、ロータリー、ライオンズ、ワイズの4団体で行われました。



このフォーラムの中で各団体の紹介のライドご流されたのち、パネラーによるフォーラムが行われました。それぞれの団体でいろんな問題点が出され、解決するための将来の構想が協議されました。その中でそれぞれの団体の持つ強みを生かした活動を共にできないかなどの活発な意見が出されました。このような試みは初めての事ですが、将来にどのように展開されて行くか楽しみな部分があるのではないかと思います。

キワニスクラブ：米国で創立された民間の奉仕団体です。「ロータリークラブ」、「ライオンズクラブ」と並ぶ、世界三大奉仕団体の一つであり、現在85か国、約7300のクラブ、会員約20万人が、奉仕活動に取り組んでいます。

15時15分より交流会が開始され田上理事の開会宣言と開会点鐘によって始められました。



田上理事

東西日本区の25年の歩みが紹介された後、YMI100周年記念におけるアジア太平洋地域事業、食・文化・遺産と歌(新ワイズソング、各国の歌)の紹介などがあり、ラオスにYMCAホテル専門学校を作る話などがありました。



神戸 YMCA2階チャペルで行われた Y's Song Fest

11時 15 分から行われたホテルの会場においては Y's × SDGs Youth Action 2022 が行われており高校生のグループが SDGs の活動を発表していました。

最後に DBC の締結式が行われました。



東西日本区交流会に出席しましたクラブメンバー

二日目は分科会として多彩なプログラムが計画されていて、それぞれの分科会で皆さん楽しまれたことでしょう。

ぶら神戸と題して神戸の街の旧居留地を散策、Y's Song Fest (一緒に歌いましょう)、語ろうワイズの未来などでした。



ぶら神戸で「旧居留地」でガイドの方の話を聞いておられる皆さん

今後の予定

「クリスマス献金」を支援する、チャリティ ボーリング大会
2月 18 日(土) 17:00~20:00
ラウンドワン梅田店 7 階フロント前に集合

3 月 5 日(土)、6 日(日) 西日本区 会長主査研修会
場所:大阪コロナホテル新大阪



へキサゴン締結式の様子(上) 西連合締結証(下)



西日本区大会

2023 年 6 月 9 日(金)前夜祭：熊本キャッスルホテル
2023 年 6 月 10・11 日(土) 区大会
熊本城ホール、熊本 YMCA 本館